第56回日本東洋心身医学研究会

プログラム

テーマ

心身医療における 漢方医学の意義を考える

完全Web開催

本研究会学術集会は、『オンライン形式(LIVE配信)』にて 開催することとなりました。

ウェブによるセッション参加の良さを生かした 新しい形式の研究会となることを目指しております。

開催日時

2021年3月6日(土) 13:00~16:12

第56回日本東洋心身医学研究会 会長 千葉 太郎(盛岡友愛病院)

共催:日本東洋心身医学研究会、株式会社ツムラ

◎日本東洋心身医学研究会 ホームページアドレス http://www.k-kenkyukai.com/toyoshinshin/

演者の方へ

*一般講演は発表6分です。

単位付与

- * 日本心身医学会認定「心身医療専門医」および 認定医の更新(3単位)
- * 日本心身医学会・日本心療内科学会合同 「心療内科専門医」の更新(3単位)

参加登録・WEB視聴について

- * 会員(年会費2,000円、参加費1,000円) 非会員(参加費5,000円)
- * 研究会の参加登録は、研究会ホームページにて 実施致します。(登録開始は、2月1日頃を予定)
- * WEBでのご視聴方法は、参加登録時に 自動返送される、メール本文のURLからの ご視聴となります。

学術集会共催事務局

〒107-8521 東京都港区赤坂2-17-11 株式会社ツムラ 学術企画部内メール: toyoshinshin@k-kenkyukai.com

第56回日本東洋心身医学研究会 タイムスケジュール

12:00	配信A会場	配信B会場
13:00 13:03	開会の辞〈3分〉	
13.03	一般演題 I 〈30分〉 + 質疑なし	一般演題Ⅱ 〈30分〉 + 質疑なし
13:33	日本亩洋心身医受研究会 理事会報告	
13:43		
	理事長講演〈20分〉	
14:03		
	特別講演 〈30分〉	
14:33	EBM作業チーム報告 〈10分〉	
14:43		
45.00	ワークショップ〈50分〉 漢方医学と心身医学の接点	
15:33	一般演題Ⅲ	
	(30分) + 質疑なし	一般演題Ⅳ 〈36分〉
16:03		+ 質疑なし
16:09	休憩 〈6分〉	
16:12	閉会の辞 〈3分〉	

第56回日本東洋心身医学研究会 プログラム

◆会期:2021年3月6日(土) 13:00~16:12

◆ 第 56 回会長:千葉 太郎 (盛岡友愛病院)

開会の辞 第56回会長 千葉 太郎 (盛岡友愛病院)

 $(13:00\sim13:03)$

■一般演題 I (配信A会場)

 $(13:03\sim13:33)$

座長:千々岩 武陽 (博多やすらぎクリニック)

1. 薬剤使用過多による頭痛(薬物乱用頭痛)の東洋医学的特徴について

埼玉医科大学脳神経内科¹⁾、埼玉医科大学東洋医学科²⁾、埼玉医科大学ITセンター³⁾ 北里研究所病院脳神経内科⁴⁾、富永病院脳神経内科⁵⁾、慶育病院脳神経内科⁶⁾ 埼玉精神神経センター脳神経内科⁷⁾、慶応義塾大学脳神経内科⁸⁾、獨協医科大学脳神経内科⁹⁾

一光藤 尚¹⁾、磯部 秀之²⁾、椎橋 実智男³⁾、飯ケ谷 美峰⁴⁾
竹島 多賀夫⁵⁾、寺山 靖夫⁶⁾、鈴木 則宏⁶⁾、坂井 文彦⁷⁾
中原 仁⁸⁾、平田 幸一⁹⁾、荒木 信夫¹⁾

2. DSM-5身体症状障害/体感幻覚幻痛/統合失調感情障害優勢完全型線維筋痛症に対しての 漢方製剤と認知行動療法(マインドフルネス等)施行症例報告

寺田鳳実会 社団 寺田クリニック 寺田 壮治

3. 妊婦の発作性上室性頻拍(PSVT)に対する漢方薬の効果

岐阜県総合医療センター 産婦人科・漢方外来 佐藤 泰昌

4. 治療的自己と四診、そして鍼治療

朋佑会札幌産科婦人科 佐野 敬夫

5. 帯状疱疹及び口唇ヘルペス後に発症したベル麻痺の強い焦燥感や顔面の強い違和感に、 東洋学的治療(YNSA、漢方、灸法)を試み奏功した1例

富十クリニック 藤田 周一郎

■一般演題 II (配信B会場)

 $(13:03\sim13:33)$

座長:井出 雅弘 (札幌スポーツクリニック)

6. 不登校の女子学生のサポートに漢方薬が役立った2例

香川県立保健医療大学看護学科1)、香川大学医学部附属病院女性外来診療部2)

○塩田 敦子1)2)、金西 賢治2)

7. 「子どものこころの専門医」の外来における漢方製剤の使用経験

秋田県立医療療育センター 小児科メンタルヘルス外来 渡部 泰弘

8. HSC(Highly sensitive child)に対する、漢方の効用

新潟県立新発田病院 小児心身症科 塚野 喜恵

9. 月経前の極度の不安感に対し漢方治療が奏功した、精神疾患(解離性障害)を有する1例 つるぎ町立半田病院産婦人科

○木村 光宏、新居 真理、土肥 直子、沖津 修

10. 治療経過に東洋心身医学的アプローチが有効であった解離性障害の一例

岡本内科クリニック1)、国家公務員共済組合連合会大手前病院総合医学科2)

○岡本 章寬1)2)、佐山 皓一2)

■理事会報告ならびに日本東洋心身医学研究会研究奨励賞授与式 (13:33~13:43)

■理事長講演 (13:43~14:03)

座長:千葉 太郎 (盛岡友愛病院)

心療内科における漢方

中部労災病院心療内科 芦原 睦

■特別講演 (14:03~14:33)

座長:須藤 信行(九州大学)

地域包括ケアシステムによる高齢者の医療と介護に役立つ漢方

野木病院、筑波大学附属病院

加藤 士郎

■EBM作業チーム報告 (14:33~14:43)

座長:岡 孝和 (国際医療福祉大学)

ペインクリニック領域のEBM-慢性疼痛を中心に

滋賀医科大学 麻酔学講座 中西 美保

■ワークショップ:漢方医学と心身医学の接点

座長:岡 孝和 (国際医療福祉大学)、西田 愼二 (にしだクリニック)

漢方薬の未病制御研究に利用可能なSAMP8マウス ~心のフレイル評価モデルとしての可能性~

北里大学東洋医学総合研究所 伊藤 直樹

 $(14:43\sim15:33)$

地域医療における漢方と心身医学の融合 ~小児不登校児に対する漢方治療~

鹿児島大学地域医療学分野 網谷 真理恵

慢性疼痛の漢方治療

関西医科大学心療内科学講座 水野 泰行

女性外来の立場から

杉本クリニック 杉本 貴美子

 $(15:33\sim16:03)$

■一般演題Ⅲ(配信A会場)

座長:福十 塞 (東北大学)

11. 動悸など妊娠中の心身症状に、漢方治療を行った4症例

医療法人明珠会 札幌白石産科婦人科病院1)、朋佑会札幌産科婦人科2)、札幌医科大学麻酔科3)

○武田 智幸¹⁾、佐野 敬夫²⁾、渡辺 廣昭³⁾

12. 嗅球摘出ラットの示す異常行動に対する、柴胡加竜骨牡蛎湯の効果の検討

福岡大学医学部精神医学教室1)、甘木病院2)

○大串 祐馬¹⁾、後藤 玲央¹⁾、吉良 健太郎^{1) 2)}、川口 貴子¹⁾、畑中 聡仁¹⁾、川嵜 弘詔¹⁾

13. 漢方製剤が有効であった社会不適応の若年男性の2症例

奥州市国民健康保険 前沢診療所 鈴木 順

14. 漢方薬内服に支持的精神療法が有効であった社交不安障害の1例

国家公務員共済組合連合会 大手前病院総合医学科1)、岡本内科クリニック2)

○佐川 皓一1)、岡本 章實2)

15. 多年に亘って続いた心気症状を精神療法及び柴胡加竜骨牡蛎湯により加療した症例

国家公務員共済組合連合会 三宿病院 緒方 克彦

 $(15:33\sim16:09)$

座長:村上 正人(山王病院)

16. 若年性ミオクロニーてんかんに対してレベチラセタムと漢方薬が奏効した1 例

済生会横浜市南部病院1)、小菅医院・横浜朱雀漢方医学センター2)

〇中江 啓睛¹⁾、草鹿砥 宗隆²⁾、小菅 孝明²⁾

17. 歩行不能で入院し、長期間持続した社会的フレイル、身体的フレイル、 心理精神的フレイルに漢方薬が有効であった1例

J A 愛知厚生連知多厚生病院内科 **丹村 敏則**

18. 抑肝散使用例における精神耳鼻科的検討

医療法人建悠会吉田病院 精神科·耳鼻咽喉科¹⁾、宮崎大学医学部耳鼻咽喉·頭頸部外科学教室²⁾

○清水 謙祐¹)²)、吉田 建世¹)、東野 哲也²)

19. 不安により増悪した多汗症に対する漢方薬の使用経験

東邦大学医療センター大森病院 心療内科

○上野 孝之、中村 祐三、都田 淳、竹内 武昭、端詰 勝敬

20. 持続する動悸、腹痛に漢方方剤が奏功した6症例

まきメンタルクリニック 西崎 真紀

21. 神経性やせ症患者の腹水・浮腫への五苓散の効果検討

国立国際医療研究センター国府台病院 心療内科

○藤本 晃嗣、河合 啓介

閉会の辞 第56回会長 千葉 太郎 (盛岡友愛病院)

(16:09~16:12)

アンケート回答へのご協力を お願いいたします



医療用漢方製剤の適正使用をして頂くために

本研究会内容には、一部承認外の効能・効果、用法・用量の発表が含まれておりますが、承認外の処方を推奨するものではありません。

また、有効例等の症例報告に関する情報もございますが、その症例が全ての症例にあてはまるものではなく、当該医薬品の処方を推奨するものではありません。

承認された効能・効果、用法・用量につきましては、当該製品の添付文書をご参 照ください。

学術集会共催事務局

〒107-8521 東京都港区赤坂2-17-11 株式会社ツムラ 学術企画部内 メール: toyoshinshin@k-kenkyukai.com

《緊急連絡先:研究会当日9時~18時30分のみ有効》 TEL:080-6601-5915

新型コロナウイルス感染症の感染防止徹底のため、連絡事務局ではテレワークを実施しております。 たいへんお手数ではございますが、当面の間、ご連絡いただきます際には、E-mailにてお問合せ いただきますようお願い申し上げます。 第56回東洋心身医学研究会事務局